北見赤十字病院 がんサロン ほほえみ

ほほえみ通信 Vol 186

2025/7/30
発行

第186回 ほほえみ 開催

7月16日(水)第186回 ほほえみを開催しました。今回は9名の方に参加して頂きました。参加に際しましては、感染予防対策のためマスクの着用と手指消毒のお願いをさせていただきますので、ご協力をお願い致します。

次回のほほえみは、8/20(水)14時から16時まで
本館3階 特別会議室での開催となりますのでご参加下さい。
【がんサロン事務局より】

(がん体験記)

『がんになると生き方が変わる』

「がん」と言われた瞬間から人生が変わった。そこには悲しみと絶望しかなかった。

でも、がんを受け入れはじめた頃から捉え方が変わっていった。死がすぐ隣にあること、命に限りがあることを実感して、生き方を考えさせられたのだ。

一度しかない人生、限りがある人生。ならば、まずは楽しむこと。そして感謝の気持ちをいつも持っていること。笑顔でいること。そして後悔のないように生きること。それは、“自分らしく生きること”でもあった。

「最期に“しあわせな人生だった”と思えたら、最高なのかもしれないな・・・」と・・・。

がんになったことは喜ばしいことではないけれど、自分を・・・人生を見つめ直すことができたのは事実。

たくさんの痛みを知った分、たくさんの涙を流した分、きっと多くのことを学んだと思う。

それは、がんにならなければ気づかなかったことなのかもしれない――。

(北海道/女性/乳がん/がん患者本人)